

Intoroduction

～ まちの人紹介 ～



雄武町沢木小学校教員 剣持 大晴さん

「教員としての役割を果たせるように頑張ります」と話してくれたのは、今年の4月から教諭として沢木小学校に赴任した大阪府出身の剣持さん。

雄武町へ来る前は、自営業で運送業や自動車整備などの仕事をしており、その後、大阪府の小学校で講師として3年間勤めていたそうです。教師を目指したきっかけについて聞いてみると「弟が中学校の教員をしていて、学校での出来事などの話を聞いていたうちに、教員としての仕事に興味を持って教員試験を受けようと思ったことがきっかけです」と話してくれました。

現在は、特別支援学級を受け持っていて「自分の取り組みが成果としてすぐに表に出てくるわけではなく、正解がわからない中でいろいろな道を探っていくのが難しいところですが、児童

たちが一生懸命行事に取り組む姿などを見て、児童の成長を感じられることが嬉しいですね」とやりがいを感じているようです。

「まだまだ新米で、不安や心配なこともありますが、ほかの先生方や児童、地域の皆さんのお力を借りながら、教員としての役割を果たせるように頑張ります」と力強く話してくれました。

趣味について聞いてみると「昔からバイクが好きで、ツーリングによく行っていました。最近行ったところでは、川湯温泉がとても気持ちよかったです。また、せっかく北海道に来たのだから、今年の冬はスキーやスノーボードに挑戦したいと思っているので楽しみです」と公私ともに充実しているようです。



雄武町民憲章（町民の誓い）

雄武町民わたしたちは、オホーツクのきびしい自然を生かし、父祖・先人の労苦を感謝しながら、郷土愛にみちた町づくりと、ひとりひとりのしあわせのため、一すこやかに、なごやかに、まめやかに一 励まし合い、希望と自信をもって、生きがいある生活につとめ、たしかな未来につながる信条をかかげて、朝夕守りとおすことを誓い合います。

- 一、自然を生かし、住みよい環境をつくります。
- 一、きまりを守り、明るい社会をつくります。
- 一、ともに助け合い、楽しい職場をつくります。
- 一、元気に働き、豊かな家庭をつくります。
- 一、希望に生き、たくましい雄武町民となります。

昭和 46 年 3 月 19 日制定

◆編集後記 Editor's note

▼沢木小学校の剣持先生取材しました。大阪から北海道に来て驚いたことを聞いてみると、「うるかす」や「なげる」といった北海道の方言など驚くことが尽きないと終始笑顔で話してくださり、剣持先生の裏表のない気さくな人柄が伝わってきました。（松井）

▼今年もあと12月を残すだけとなりました。新型コロナウイルス感染症の影響が引き続きある中、ワクチン接種も進み、感染は減少傾向にあると思いますが、まだ油断は出来ません。来年こそはコロナウイルスが収束し、気兼ねなく食事や旅行を楽しめるようになってほしいです。（結城）